

「スクールミッション」と「スクールポリシー」

【スクールミッション】

学科横断的探究学習活動を中心に据え、商業科におけるアントレプレナーシップの醸成、国際学科における身に付けた英語力と国際感覚を生かしたグローバル人材の育成、スポーツマネジメント科におけるスポーツ・健康分野に寄与する人材の育成等、学科の特色を生かした専門教育を推進します。

【商業科スクールポリシー】

【グラデュエーション・ポリシー】 卒業時に身につける力 <このような力を育てます>

- 自己の進路実現に向かって、起業家精神を持った自立する生徒を育成するために
 - (1)自ら課題を発見し、解決できる力を育みます。
 - (2)これからの時代に必要な資質・能力である他者との協調、協働、連携ができる力を育みます。
 - (3)開学時から受け継がれている伝統や教えに誇りをもち、心の豊かな人間性を育みます。
 - (4)課題発見や課題解決に必要なとされる情報活用能力を育みます。
 - (5)目標設定を明確にし、計画的・継続的に最後まで粘り強く取り組める力を育みます。

【カリキュラム・ポリシー】 教育の方針 <このような教育活動を行います>

- 教育課程の編成方針
 - (1)「横断的探究の時間」「総合的な探究の時間」「課題研究」を通して探究活動を行い、課題を発見し、解決を図る教育活動を展開します。
 - (2)自ら課題を発見、解決する思考力・判断力・表現力等の育成を図る教育活動を展開します。
 - (3)高校生としての基礎的な知識・技術の習得とともに、主体的に学ぶ姿勢や最後までやり抜く力を養う教育活動を展開します。
- 教育課程の実施指針
 - (1)一人ひとりの進路に向けて本校独自の科目や多彩な選択科目を履修できるカリキュラムを構築し、キャリア支援を充実させるため、ビジネス活動を取り入れた教育活動を展開します。
 - (2)会計、ビジネス情報、マーケティング、マネジメントの各分野の専門性の向上を図るため、産業界、外部の教育・研究機関と連携した教育活動を展開します。

【アドミッション・ポリシー】 求める生徒像 <このような生徒を求めています>

- (1)他者との対話を大切に、自他の個性や多様性を認め、協働して物事に取り組める生徒
- (2)自らの力で進路を描き、目標の達成に向けて最後までやり抜く生徒
- (3)グローバルな視点を持ち、新しいビジネス等に興味・関心がある生徒
- (4)主体的に情報を収集し、得られた情報を発信・伝達することに興味・関心がある生徒○商業科目標
生徒一人ひとりの能力に応じた個性を尊重し、経済のサービス化・グローバル化・ICTの急速な発展や地域産業の振興など起業家精神を身に付けた人材の育成及び職業人としての倫理観・遵法精神などの育成のため、力強く生きることが出来る資質を、体験的・実践的な活動を含めながら高め育てる。

【スポーツマネジメント科スクールポリシー】

【グラデュエーション・ポリシー】 卒業時に身につける力 <このような力を育てます>

- スポーツを「する」「みる」「支える・創る」という3つの側面への理解を深め、マネジメントに関わる生徒を育成するために
 - (1)生涯におけるスポーツ振興の担い手づくりと地域におけるスポーツ活性化に貢献できる力を育みます。
 - (2)グローバルな視野をもってスポーツビジネスの振興・発展に貢献できる力を育みます。
 - (3)将来の社会的・職業的自立に向けた資格や技術を習得できる力を育みます。

【カリキュラム・ポリシー】 教育の方針 <このような教育活動を行います>

- 教育課程の編成方針
 - (1)「横断的探究の時間」「課題研究」「YSMP（スポーツマネジメント科独自の探究活動）」を通して探究活動を行い、課題を発見し、解決を図る教育活動を展開します。
 - (2)自ら課題を発見、解決する思考力・判断力・表現力等の育成を図る教育活動を展開します。
 - (3)専門的な知識・技能を修得するために、講義・実験・実習等の多様な教育活動を展開します。
- 教育課程の実施指針
 - (1)専門競技における知識・技能の向上と社会人としての活躍を見据えたカリキュラムによる資格取得等の促進という、デュアルキャリア形成の支援を充実させた教育活動を展開します。
 - (2)スポーツ科学分野で学習した内容を専門競技において実践する教育活動を展開します。
- 【アドミッション・ポリシー】 求める生徒像 <このような生徒を求めています>
 - (1)自他を尊重し、互いの個性や多様性を認め、協働して物事に取り組める生徒
 - (2)自らの力で進路を描き、目標の達成に向けて最後までやり抜く生徒
 - (3)商業に関する科目に興味・関心があり、各種検定の取得に意欲的に取り組める生徒
 - (4)自らの専門競技において一定以上の能力を有し、競技力向上の意欲や行動力がある生徒
 - (5)グローバル社会におけるスポーツビジネス、スポーツ健康科学の学習に興味・関心がある生徒

【国際学科スクールポリシー】

【グラデュエーション・ポリシー】 卒業時に身につける力 <このような力を育てます>

- 国際社会に貢献できる自立した生徒を育成するために
 - (1)国際社会の中で柔軟に対応し、他者と協働しながら主体的に行動できる力を育みます。
 - (2)多様な国籍、言語、文化、価値観を尊重できる豊かな人間性を育みます。
 - (3)グローバルな視点を持ち、様々な社会課題に対する問題解決能力を育みます。
 - (4)自分の意見を正確に伝え、他者を深く理解できる確かな英語力を育みます。
 - (5)目標設定を明確にし、計画的・継続的に最後まで粘り強く取り組める力を育みます。

【カリキュラム・ポリシー】 教育の方針 <このような教育活動を行います>

- 教育課程の編成方針
 - (1)「横断的探究の時間」「Global Learning」を通して探究活動を行い、課題を発見し、解決を図る教育活動を展開します。
 - (2)未知の状況に適切に対応できる思考力・判断力・表現力等の育成を図る教育活動を展開します。
 - (3)専門的な知識の習得とともに、主体的に学ぶ姿勢や最後までやり抜く力を養う教育活動を展開します。
- 教育課程の実施指針
 - (1)少人数制のクラスで実用的な英語力を育む授業を軸に、コミュニケーション型な教育活動を展開します。
 - (2)授業及び課外活動でリーダーシップ、並びにフォロワーシップを高め、他者と協働する教育活動を展開します。

【アドミッション・ポリシー】 求める生徒像 <このような生徒を求めています>

- (1)多様な価値観を尊重し合い、自他両方の文化を大切にしながら協働できる生徒
- (2)自らの力で進路を描き、目標の達成に向けて最後までやり抜く生徒
- (3)英語及び第二外国語の言語学習に興味・関心があり、人と関わる力やプレゼンテーション能力の向上に粘り強く取り組める生徒
- (4)国際社会に関心があり、主体的に学び、自ら行動することに熱意を持って取り組める生徒